

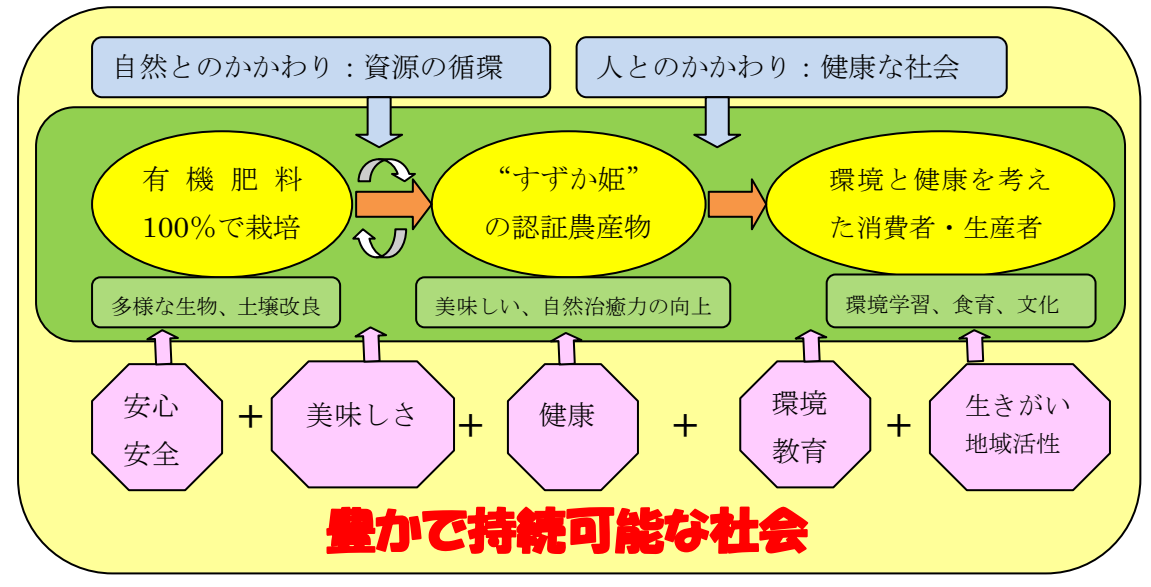
いきものみつけファーム滋賀

いきものみつけファーム滋賀推進協議会 (2012.12 設立) 事務局：〒528-0208 滋賀県甲賀市土山町黒川 2063 「NPO 法人やまえこ」
 内 TEL: 077-528-2063 FAX: 077-528-2064 E-mail: ym@yamae.co.jp
 URL: <http://www.yamae.co.jp/> <https://www.facebook.com/ikimonomikkeshiga>

背景：環境教育等促進法、生物多様性戦略等

目的：産・官・学・民が連携・協働して資源循環型農法による農産物の生産・流通・消費の仕組みを整え、生き物が賑わう場づくりと環境教育を通して、安心・安全で持続可能な社会の実現をめざします。

方法：有機肥料による農作物の栽培、農作物の安全認証、六次産業化、環境教育の実践等



循環のシステムと金芽米の効能(健康)

生産米を金芽米・無線米にし、そこから出た米ぬかを有機肥料「米の精」として使用する。



無駄なく利用できる循環システムである。
 金芽米の亜糊粉層には、マクロファージ活性化力があり、生活習慣病、感染症予防、認知症予防、ガン、アレルギーなどの病気を予防、治療効果が期待されています。

農産物の安心・安全認証

生き物（動物約 60 種類・植物約 25 種類）の生息を観察して、安心安全な田畑であるかを評価し、認証します。有機肥料を用い、農薬を使わない田畑には多くの生き物が賑わいます。滋賀県が進める「環境こだわり米」作りをベースにしています。

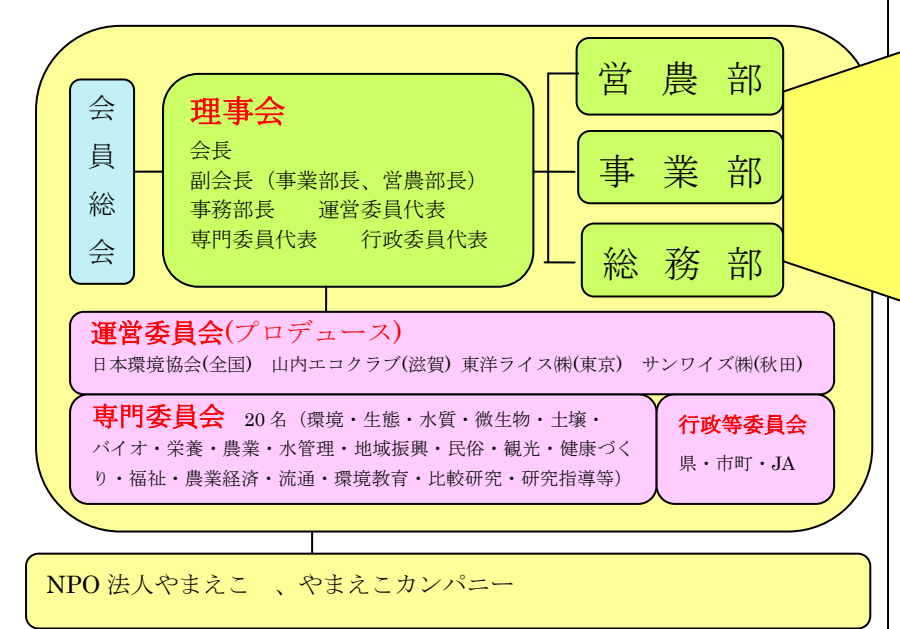


環境学習と調査研究

- ① 体験型環境学習をします。
- ② 田畑や水利用、伝承文化などの調査研究を行います。
- ③ 農作業を通して、「命をいただく」「健康・食育」等の関心を高めます。
- ④ 専門委員などを講師とする様々な分野の講座を開催し、学習を深めます。
- ⑤ ESD (持続可能な社会づくりの教育)を通して環境人の育成を進めます。



いきものみつけファーム滋賀推進協議会 組織図



営農部 栽培指導、循環型農法実践、農産物の流通
 営農指導、肥料の斡旋、土壌改良、米の販路確保、調査研究 1 生産者ネットワーク (県内各支部・各ファーム) 農場の拡大

事業部 環境教育、農作物の認証、調査研究
 生き物による安心安全の認証、食育の推進と健康づくり 耕作・オーナー制の斡旋 ツーリズム・イベント、商品開発 調査研究 2・環境教育及び研修・塾 消費者ネットワーク

総務部 組織運営と事務全般
 事務・経理、会議運営、渉外、広報、ホームページの管理

初年度の姿	3年後の姿	5年後の姿
<ul style="list-style-type: none"> いきものみつけファーム滋賀推進協議会の設立 栽培面積 田 1.5h、畑 0.5h 認証シール作成 生物観察シート作成 いきものみつけ寺子屋の実施 土壌分析 モデル商品化 	<ul style="list-style-type: none"> 栽培面積 田 30h、畑 3h 営農支部 10 “すずか姫の金芽米”ブランド化(全国へ) いきもの増加 いきものみつけ会員 100名 (生産者・消費者等) レシピ集作成 全国ネットワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 栽培面積 田 100h、畑 5h 営農支部数 20 “すずか姫の金芽米”海外へ いきもの増加 いきものみつけ会員 500名 (生産者・消費者等) 福祉健康部会 研究所設置